



日本郵船株式会社 郵船ビルディング チューニング型ESCOプロジェクト

Project Sheet

1 本プロジェクトの特長

- (01) チューニングによるESCOサービス
ほとんど投資を必要としない省エネチューニングによりエネルギーコストを削減します。
- (02) チューニングサービス
(1) 設備運転チューニング
(2) 運転管理支援
(3) エネルギー管理支援
- (03) 熱源システムの改善、空調システムの改善、室内空調ミキシングロスの防止、駐車場の換気運転改善などチューニングにより大幅な省エネを実現！

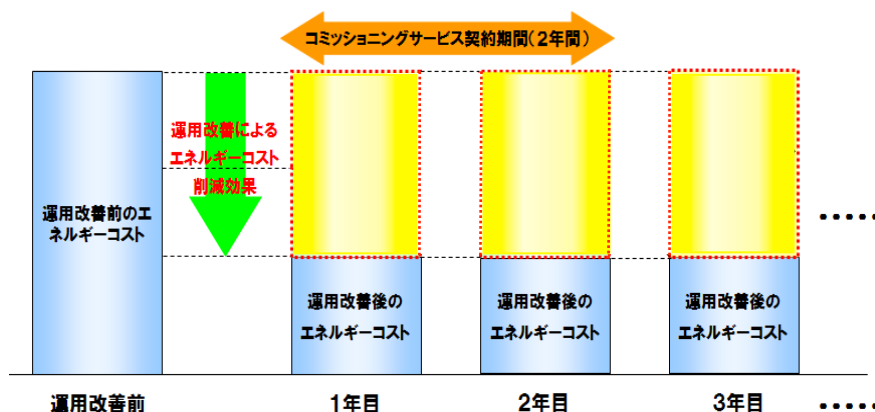


日本郵船株式会社 郵船ビルディング

2 ESCO導入効果

省エネ項目	導入効果
一次エネルギー換算量	—
CO ₂ 排出量	▲11.2%
光熱費	▲7%

※ ほとんどコストをかけないで、光熱費を大幅に削減しています。



3 プロジェクトの概要

- サービス種別：チューニング型ESCOサービス
- 契約方式：ビルコミッションングESCOサービス事業
- 契約期間：2009年4月～(2年間)
- 事業フォーメーション
お客さま：日本郵船株式会社、郵船不動産株式会社
チューニング：JFS
自動制御調整・保守：(株)アズビル

施設概要 建物用途：事務所ビル 延床面積：51,743m²
リニューアル：2007年3月
建物規模：地上15階 地下3階

4 導入した主な省エネルギーシステム

【チューニング】

- 熱源システムの改善
熱源機冷却水ポンプ、一次ポンプの吐出弁開度とインバーター設定の最適化、冷却水バイパス弁制御の改善、熱源台数制御の変更、二次ポンプ台数制御の改善と往圧力制御値の変更
- 空調システムの改善
全熱交換器の利用と基準階空調機におけるCO₂制御
- 空調機の変風量制御
- 外気量の最小制御

※お客さまの敬称については省略させていただいております。